

独立基礎のハカマ筋の本数が少ない（ハカマ補強筋とは）？

下記断面リストの時、短辺ハカマ筋は6本、長辺ハカマ筋は3本で算出されます。

断面情報

短辺 長辺 高さ

断面寸法① 1000 2000 1200

断面寸法②

鉄筋情報

ハース筋

短辺方向	径	径2	@	本数
鉄筋1	16			16
鉄筋2				
長辺方向	径	径2	@	本数
鉄筋1	16			8
鉄筋2				
斜筋	径	径2	@	本数
鉄筋1				
鉄筋2				

ハカマ筋

短辺方向	径	@	本数
鉄筋1	13	300	
鉄筋2			
長辺方向	径	@	本数
鉄筋1	13	300	
鉄筋2			

つなぎ筋 径 @ 本数 10 300

巾止筋 径 @ 本数

コーナー補強筋

ガイダンス 形状により該当寸法を入力。

名称	径	鉄筋 (m)	鉄筋根拠(基本長)
(SD295A)			
短辺ハース筋	D16	1.64×16×1×1=	26.24 1.00+0.32+0.32
長辺ハース筋	D16	2.64×8×1×1=	21.12 2.00+0.32+0.32
短辺ハカマ筋	D13	3.40×6×1×1=	20.40 3.40
長辺ハカマ筋	D13	4.40×3×1×1=	13.20 4.40
ハカマ補強筋	D13	3.40×2×1×1=	6.80 3.40
ハカマ補強筋	D13	2.00×2×1×1=	4.00 2.00
巾止筋	D10	6.35×3×1×1=	19.05 6.00+0.35

短辺ハカマ筋本数

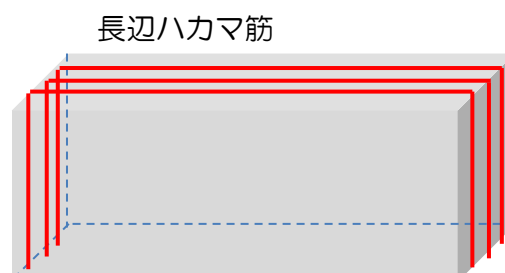
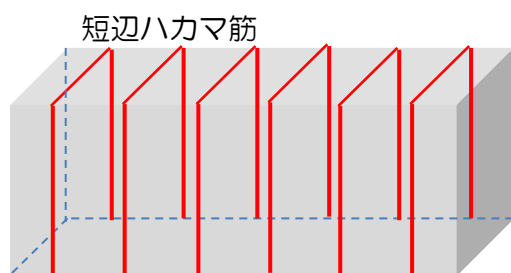
$2000\text{mm} \div @300 = 6.66 \rightarrow 6$ (小数以下切り捨て)

長辺ハカマ筋本数

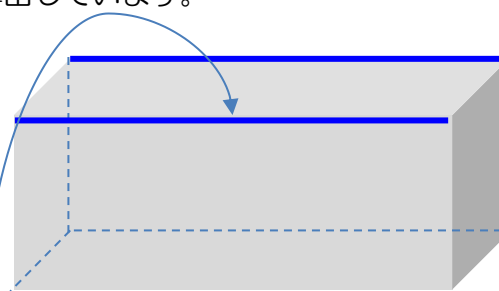
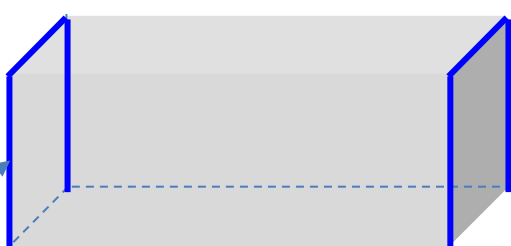
$1000\text{mm} \div @300 = 3.33 \rightarrow 3$ (小数以下切り捨て)

この算出式に対し、「切り上げ+1」でそれぞれ、短辺8本、長辺5本ではないかとの指摘があります。

FKSが算出するハカマ筋には、際（キワ）部分は除いた本数を算出しています（下図参照）



際（キワ）部分は、ハカマ補強筋として別に算出しています。



名称	径	鉄筋 (m)	鉄筋根拠(基本長)
(SD295A)			
短辺ハース筋	D16	1.64×16×1×1=	26.24 1.00+0.32+0.32
長辺ハース筋	D16	2.64×8×1×1=	21.12 2.00+0.32+0.32
短辺ハカマ筋	D13	3.40×6×1×1=	20.40 3.40
長辺ハカマ筋	D13	4.40×3×1×1=	13.20 4.40
ハカマ補強筋	D13	3.40×2×1×1=	6.80 3.40
ハカマ補強筋	D13	2.00×2×1×1=	4.00 2.00
巾止筋	D10	6.35×3×1×1=	19.05 6.00+0.35